



かがわマナーアップリーダーズ通信



7月30日（水）、香川県警察本部で「かがわマナーアップリーダーズサミット2025」を開催しました。

サミットでは、12校のマナーアップリーダーズ代表生徒が、警察官による「インターネットトラブル」～犯罪の被害者にも加害者にもならないために～というタイトルの講話を聴いた後、自分たちの学校が抱えているインターネットに係る課題やその課題を解決するための活動、関係諸機関との連携の在り方などについて発表やグループ討議を行い、相互の交流を深めました。

1 生活安全部長挨拶



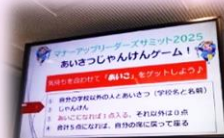
規範意識を社会全体で向上させる事が大切で、皆さん一人一人が率先して取り組む事に社会貢献の意義があります。その行動が、今後の皆さんの人生の大きな糧となるものと考えています。

2 警察官による講話



【講話内容】

- ① SNSトラブル
- ② 書き込み・投稿トラブル
- ③ いわゆる「闇バイト」



3 グループ討議

Aグループ(土庄中・玉藻中・観音寺中)



Bグループ(大川中・坂出東部中・山田中)



Cグループ(さぬき南中・満濃中・龍雲中)



Dグループ(国分寺中・善通寺西中・詫間中)



4 人身安全・少年課長講評



サミットに参加してくれた皆さんありがとうございました！

皆さんがスマートフォンに関心が高いことがよく分かりました。それだけ危機感を持っているということです。そんな皆さんを観ていて、今すぐにでも警察官になって欲しい！というのが率直な気持ちです。

私たちは中学生の時、携帯電話等を持っていませんでしたが、皆さんにネットに関する教育をしています。果たして本当に伝わっているのか？という思いがあります。そこで宿題的なものを一つ…警察として、もっとこんなところに力を入れて欲しい！という事を教えて下さい。それらを参考に、皆さんや友達が被害にあわないようにつなげていきたいと思ひます。